

2024年3月期 第3四半期決算短信[日本基準](連結)

2024年2月14日

上場会社名 SOMPOホールディングス株式会社

上場取引所

東

コード番号 8630 URL https://www.sompo-hd.com/

代表者 (役職名) グループCEO 代表執行役会長

(氏名) 櫻田 謙悟

問合せ先責任者 (役職名) 経理部担当部長

(氏名) 新倉 剛和

TEL 03(3349)6534

四半期報告書提出予定日

2024年2月14日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第3四半期の連結業績(2023年4月1日~2023年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利	J益	親会社株主に 四半期糾	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第3四半期	3,848,583	6.0	432,420		323,047	
2023年3月期第3四半期	3,631,218		39,121		47,142	

(注)包括利益 2024年3月期第3四半期 773,185百万円 (%) 2023年3月期第3四半期 56,721百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円銭	円 銭
2024年3月期第3四半期	976.82	976.49
2023年3月期第3四半期	139.45	

(注)国際財務報告基準(IFRS)を適用している海外連結子会社において、IFRS第17号「保険契約」およびIFRS第9号「金融商品」を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、2023年3月期第3四半期に係る数値については、当会計基準等を遡って適用した後の数値を記載しております。なお、対前年同四半期増減率については記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第3四半期	14,424,349	2,579,653	17.8
2023年3月期	13,351,277	1,919,140	14.3

(参考)自己資本 2024

2024年3月期第3四半期 2,560,864百万円

2023年3月期 1,903,047百万円

(注)国際財務報告基準(IFRS)を適用している海外連結子会社において、IFRS第17号「保険契約」およびIFRS第9号「金融商品」を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、2023年3月期に係る数値については、当会計基準等を遡って適用した後の数値を記載しております。

2. 配当の状況

		年間配当金							
	第1四半期末	合計							
	円銭	円銭	円銭	円銭	円 銭				
2023年3月期		130.00		130.00	260.00				
2024年3月期		150.00							
2024年3月期(予想)				150.00	300.00				

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年 3月期の連結業績予想(2023年 4月 1日~2024年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	経常利益		親会社株主に帰属	親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	451,000	811.0	324,000	1,126.6	984.25

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有除外 1社(社名) Sompo Consumer Seguradora S.A.

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有 以外の会計方針の変更 : 無 会計上の見積りの変更 : 無 修正再表示 : 無

(注)詳細は、【添付資料】P.5「1.(6)会計方針の変更·会計上の見積りの変更·修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む) 期末自己株式数

期中平均株式数(四半期累計)

2024年3月期3Q	330,160,689 株	2023年3月期	347,698,689 株
2024年3月期3Q	978,748 株	2023年3月期	14,615,082 株
2024年3月期3Q	330,711,322 株	2023年3月期3Q	338,040,502 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大き〈異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1.	. 四半期連結財務諸表及び主な注記 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	2
	(1) 四半期連結貸借対照表	2
	(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	3
	(3) 継続企業の前提に関する注記	5
	(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	5
	(5) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	5
	(6) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	5
2.	補足情報 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	7
	(1) 損益の状況(連結)	7
	(2) 種目別保険料・保険金(連結)	8
	(3) 有価証券関係(連結)	9

1. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

		(単位:百万円)
	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
資産の部		
現金及び預貯金	1, 246, 638	1, 400, 225
買現先勘定	69, 999	39, 999
買入金銭債権	21, 915	23, 959
金銭の信託	21, 236	4, 74
有価証券	9, 808, 182	10, 891, 832
貸付金	484, 145	461, 309
有形固定資産	360, 882	370, 058
無形固定資産	543, 122	549, 24
その他資産	707, 418	645, 470
退職給付に係る資産	230	23
繰延税金資産	90, 499	40, 386
貸倒引当金	$\triangle 2,995$	$\triangle 3, 11$
資産の部合計	13, 351, 277	14, 424, 34
負債の部		
保険契約準備金	9, 475, 679	9, 799, 38
支払備金	2, 332, 903	2, 729, 28
責任準備金等	7, 142, 775	7, 070, 10
社債	609, 051	687, 16
その他負債	1, 127, 008	1, 079, 92
退職給付に係る負債	59, 235	63, 75
役員退職慰労引当金	16	2
賞与引当金	42, 488	26, 99
役員賞与引当金	487	4
株式給付引当金	2, 669	2, 67
特別法上の準備金	110, 858	115, 06
価格変動準備金	110, 858	115, 06
繰延税金負債	4, 642	69, 68
負債の部合計	11, 432, 136	11, 844, 69
・資産の部	11, 402, 100	11,011,00
株主資本		
資本金	100, 045	100, 04
資本剰余金	134, 708	32, 09
利益剰余金	961, 838	1, 195, 79
自己株式	△82, 145	$\triangle 4, 19$
株主資本合計		
株主員本 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日	1, 114, 447	1, 323, 74
	700 570	1 000 00
その他有価証券評価差額金	708, 578	1,009,20
繰延ヘッジ損益	2, 412	1, 68
為替換算調整勘定	57, 053	206, 58
退職給付に係る調整累計額	20, 555	19, 64
その他の包括利益累計額合計	788, 599	1, 237, 12
新株予約権	269	24
非支配株主持分	15, 824	18, 54
純資産の部合計	1, 919, 140	2, 579, 65
負債及び純資産の部合計	13, 351, 277	14, 424, 34

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	(単位:百万円) 当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
経常収益	3, 631, 218	3, 848, 583
保険引受収益	3, 307, 506	3, 262, 001
(うち正味収入保険料)	2, 996, 156	2, 956, 971
(うち収入積立保険料)	52, 489	50, 101
(うち積立保険料等運用益)	21, 289	21,000
(うち生命保険料)	235, 376	231, 721
資産運用収益	187, 012	408, 849
(うち利息及び配当金収入)	136, 658	142, 702
(うち金銭の信託運用益)	2, 320	5, 731
(うち売買目的有価証券運用益)	<u> </u>	92, 506
(うち有価証券売却益)	49, 417	166, 401
(うち積立保険料等運用益振替)	$\triangle 21,289$	△21, 000
その他経常収益	136, 699	177, 732
経常費用	3, 670, 340	3, 416, 163
保険引受費用	2, 857, 806	2, 713, 859
(うち正味支払保険金)	1, 421, 927	1, 524, 188
(うち損害調査費)	102, 897	106, 079
(うち諸手数料及び集金費)	548, 334	574, 204
(うち満期返戻金)	133, 791	119, 945
(うち生命保険金等)	103, 052	79, 078
(うち支払備金繰入額)	251, 451	188, 583
(うち責任準備金等繰入額)	281, 363	119, 825
資産運用費用	224, 308	74, 528
(うち金銭の信託運用損)	221,000	- 1, 020
(うち売買目的有価証券運用損)	155, 258	_
(うち有価証券売却損)	30, 817	44, 173
(うち有価証券評価損)	10, 438	1,711
営業費及び一般管理費	457, 378	489, 479
その他経常費用	130, 846	138, 296
(うち支払利息)	12, 409	10, 479
経常利益又は経常損失(△)	$\triangle 39, 121$	432, 420
特別利益	5, 923	1,014
固定資産処分益	5, 923	854
負ののれん発生益		159
特別損失	5, 068	5, 962
固定資産処分損	914	538
特別法上の準備金繰入額	4, 065	4, 202
価格変動準備金繰入額	4,065	4, 202
不動産圧縮損	4,005	
不動性圧縮損 その他特別損失	00	1 221
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期		1, 221 427, 472
純損失(△) 法人税等	7, 366	101, 604
広入代等 四半期純利益又は四半期純損失(△)		325, 868
非支配株主に帰属する四半期純利益		
我会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主 親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主	1, 508	2, 820
に帰属する四半期純損失(△)	△47, 142	323, 047

(四半期連結包括利益計算書) (第3四半期連結累計期間)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	(単位:百万円) 当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
四半期純利益又は四半期純損失 (△)	△45, 633	325, 868
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△237, 396	300, 526
繰延ヘッジ損益	$\triangle 1,413$	△728
為替換算調整勘定	228, 331	147, 955
退職給付に係る調整額	$\triangle 464$	△928
持分法適用会社に対する持分相当額	△145	491
その他の包括利益合計	△11, 087	447, 317
四半期包括利益	△56, 721	773, 185
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△56, 030	771, 570
非支配株主に係る四半期包括利益	△691	1,615

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(5) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

(6) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

(国際財務報告基準(IFRS)第17号「保険契約」)

国際財務報告基準 (IFRS) を適用している海外連結子会社は、第1四半期連結会計期間の期首から、IFRS第17号「保険契約」を適用しております。これにより、貨幣の時間価値、保険契約から生じるキャッシュ・フローの金融リスクおよび保険契約から生じるキャッシュ・フローの不確実性の影響を反映するよう保険契約準備金が測定されております。

当該会計方針の変更は遡及適用され、前第3四半期連結累計期間および前連結会計年度については 遡及適用後の四半期連結財務諸表および連結財務諸表になっております。この結果、遡及適用前と比較して、前第3四半期連結累計期間の経常費用が100,461百万円減少し、経常損失および税金等調整前 四半期純損失がそれぞれ100,461百万円減少しております。また、前連結会計年度のその他資産が 1,109,401百万円、その他負債が515,938百万円、保険契約準備金が643,254百万円減少しております。 前連結会計年度の期首の純資産に累積的影響額が反映されたことにより利益剰余金の前期首残高は 16,769百万円減少しております。

(国際財務報告基準(IFRS)第9号「金融商品」)

国際財務報告基準 (IFRS) を適用している海外連結子会社は、第1四半期連結会計期間の期首から、IFRS第9号「金融商品」を適用しております。これにより、金融商品の分類および測定方法等を変更しております。

当該会計方針の変更は遡及適用され、前第3四半期連結累計期間および前連結会計年度については 遡及適用後の四半期連結財務諸表および連結財務諸表になっております。この結果、遡及適用前と比 較して、前第3四半期連結累計期間の経常収益が58,516百万円減少、経常費用が137,813百万円増加し、 経常損失および税金等調整前四半期純損失がそれぞれ196,330百万円増加しております。また、前連 結会計年度の期首の純資産に累積的影響額が反映されたことにより利益剰余金の前期首残高は7,578 百万円増加し、その他有価証券評価差額金の前期首残高が7,578百万円減少しております。

2. 補足情報

(1) 損益の状況(連結)

(単位:百万円)

		前第3四半期連結累計期	間 当第3四半期連結累計期間		
	区 分	自 2022年4月1日	自 2023年4月1日	比較増減	増減率
	~ ~	至 2022年12月31		- 5. 4.5.	A
	保 険 引 受 収 益	3, 307, 506		△45, 504	△1.4 %
	(うち正 味 収 入 保 険 料)	(2, 996, 156) (2,956,971)	(△39, 184)	
経	(うち収 入 積 立 保 険 料)	(52, 489) (50, 101)	$(\triangle 2,387)$	(△4.5)
	(うち生 命 保 険 料)	(235, 376) (231,721)	(△3,655)	(△1.6)
	保 険 引 受 費 用	2, 857, 806	2, 713, 859	△143, 946	△5. 0
	(うち正 味 支 払 保 険 金)	(1, 421, 927) (1,524,188)	(102, 260)	(7.2)
	(うち損 害 調 査 費)	(102, 897) (106,079)	(3, 182)	(3.1)
	(うち諸 手 数 料 及 び 集 金 費)	(548, 334) (574, 204)	(25, 869)	(4.7)
常	(うち満 期 返 戻 金)	(133, 791) (119,945)	(△13,846)	(△10.3)
	(うち生 命 保 険 金 等)	(103, 052) (79,078)	$(\triangle 23,974)$	(△23.3)
	(うち支 払 備 金 繰 入 額)	(251, 451) (188, 583)	$(\triangle 62, 867)$	(△25.0)
	(うち責 任 準 備 金 等 繰 入 額)	(281, 363) (119,825)	(△161,537)	(△57.4)
	資 産 運 用 収 益	187, 012	408, 849	221, 837	118. 6
損	(うち利 息 及 び 配 当 金 収 入)	(136, 658) (142,702)	(6,044)	(4.4)
120	(うち有 価 証 券 売 却 益)	(49, 417) (166, 401)	(116, 983)	(236.7)
	資 産 運 用 費 用	224, 308	74, 528	$\triangle 149,779$	△66.8
	(うち有 価 証 券 売 却 損)	(30, 817) (44, 173)	(13, 356)	(43.3)
	(うち有 価 証 券 評 価 損)	(10, 438) (1,711)	$(\triangle 8,726)$	(△83.6)
	営業費及び一般管理費	457, 378	489, 479	32, 100	7. 0
益	その他経常損益	5, 852	39, 436	33, 583	573. 8
	経常利益(△は損失)	△39, 121	432, 420	471, 541	_
特叫	特 別 利 益	5, 923	1,014	$\triangle 4,908$	△82. 9
別損	特 別 損 失	5, 068	5, 962	893	17. 6
益	特 別 損 益	854	△4, 947	△5,802	△678. 9
税金	金等調整前四半期純利益(△は損失)	△38, 267	427, 472	465, 739	_
法	人 税 等	7, 366	101, 604	94, 237	1, 279. 3
四	半期純利益(△は損失)	△45, 633	325, 868	371, 502	_
非	支配株主に帰属する四半期純利益	1, 508	2,820	1, 312	87. 0
親会	☆社株主に帰属する四半期純利益(△は損失)	△47, 142	323, 047	370, 189	_

⁽注) 国際財務報告基準 (IFRS) を適用している海外連結子会社において、IFRS第17号「保険契約」およびIFRS第9号「金融商品」を 第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、前第3四半期連結累計期間に係る数値については、当会計基準等を遡って適用した後の 数値を記載しております。

(2) 種目別保険料・保険金(連結)

元受正味保険料 (含む収入積立保険料)

			前第3四	半期連結累	計期間	当第3四半期連結累計期間		
区 分		分	自 2022年4月1日 至 2022年12月31日			自 2023年4月1日 至 2023年12月31日		
			金 額 (百万円)	構成比 (%)	対前年増減 (△)率(%)	金 額 (百万円)	構成比 (%)	対前年増減 (△)率(%)
火		災	656, 500	20. 3	25. 3	647, 471	20. 1	△1.4
海		上	104, 452	3. 2	36. 3	108, 487	3. 4	3. 9
傷		害	183, 171	5. 7	$\triangle 1.3$	178, 872	5. 6	△2.3
自	動	車	945, 909	29. 3	3. 9	963, 328	29. 9	1.8
自動耳	車損害賠償	賞責任	167, 565	5. 2	1. 1	147, 057	4. 6	△12. 2
そ	\mathcal{O}	他	1, 175, 773	36. 4	30.8	1, 174, 468	36. 5	△0.1
4	1	計	3, 233, 372	100.0	17. 1	3, 219, 684	100.0	△0.4
(うち4	仅入積立位	呆険料)	(52, 489)	(1.6)	(△17.1)	(50, 101)	(1.6)	(△4.5)

⁽注)諸数値はセグメント間の内部取引相殺後の金額であります。

正味収入保険料

区		分	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日			当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日		
			金額(百万円)	構成比 (%)	対前年増減 (△)率(%)	金 額 (百万円)	構成比 (%)	対前年増減 (△)率(%)
火		災	532, 219	17.8	31.8	529, 432	17. 9	△0. 5
海		上	93, 641	3. 1	34. 4	106, 517	3. 6	13.8
傷		害	124, 144	4. 1	2. 5	123, 464	4. 2	△0.5
自	動	車	949, 710	31. 7	4. 5	971, 299	32.8	2. 3
自動車打	損害賠償責	責任	157, 172	5. 2	△5. 4	149, 041	5. 0	△5. 2
そ	Ø	他	1, 139, 267	38. 0	45. 0	1, 077, 215	36. 4	△5. 4
合	計		2, 996, 156	100.0	22. 0	2, 956, 971	100.0	△1.3

⁽注)諸数値はセグメント間の内部取引相殺後の金額であります。

正味支払保険金

区分			前第3四 自 至	半期連結累 2022年4月1日 2022年12月3	∃)	当第3四半期連結累計期間 自 2023年4月1日 至 2023年12月31日		
			金 額 (百万円)	構成比 (%)	対前年増減 (△)率(%)	金 額 (百万円)	構成比 (%)	対前年増減 (△)率(%)
火		災	303, 299	21. 3	31.8	313, 605	20. 6	3. 4
海		上	36, 064	2. 5	11.8	49, 790	3. 3	38. 1
傷		害	68, 783	4.8	28. 9	58, 185	3.8	△15. 4
自	動	車	505, 902	35. 6	11. 6	559, 929	36. 7	10. 7
自動車	損害賠信	償責任	110, 060	7. 7	△8.8	112, 998	7. 4	2. 7
そ	の	他	397, 817	28. 0	56. 4	429, 678	28. 2	8. 0
合		計	1, 421, 927	100.0	24. 3	1, 524, 188	100.0	7. 2

⁽注)諸数値はセグメント間の内部取引相殺後の金額であります。

(3) 有価証券関係(連結)

「会計方針の変更」に記載のとおり、国際財務報告基準 (IFRS) を適用している海外連結子会社は、IFRS第17号「保険契約」およびIFRS第9号「金融商品」を適用しております。

当該会計方針の変更は遡及適用され、前連結会計年度については、遡及適用後の数値を記載しております。

1. 満期保有目的の債券

(単位:百万円)

_										
				前連結会計年度 (2023年3月31日)			当第3四半期連結会計期間			
	種		類	'	(2023年3月31日)		(2023年12月31日)			
	7里		炽	連結貸借 対照表計上額	時 価	差額	四半期連結貸借 対照表計上額	時 価	差額	
	公	社	債	1, 208, 639	1, 346, 728	138, 089	326, 769	326, 309	△460	
	合		計	1, 208, 639	1, 346, 728	138, 089	326, 769	326, 309	△460	

2. 責任準備金対応債券

(単位:百万円)

種	類		前連結会計年度 (2023年3月31日)		当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)		
7里	块	連結貸借 対照表計上額	時 価	差額	四半期連結貸借 対照表計上額	時 価	差額
公	社 債	1, 410, 404	1, 309, 149	△101, 255	1, 867, 701	1, 629, 488	△238, 213
合	計	1, 410, 404	1, 309, 149	△101, 255	1, 867, 701	1, 629, 488	△238, 213

3. その他有価証券

(単位:百万円)

							(E .
種	類		前連結会計年度 (2023年3月31日)		当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)		
1里	块	取得原価	連結貸借 対照表計上額	差額	取得原価	四半期連結貸借 対照表計上額	差額
公 社	債	1, 545, 741	1, 543, 888	△1,853	2, 170, 593	2, 222, 694	52, 101
株	式	395, 350	1, 233, 564	838, 213	374, 448	1, 446, 503	1, 072, 055
外 国 証	券	1, 833, 721	1, 934, 401	100, 680	1, 765, 971	1, 989, 872	223, 901
その	他	244, 451	252, 107	7, 656	262, 091	283, 738	21, 647
合	計	4, 019, 264	4, 963, 961	944, 696	4, 573, 105	5, 942, 810	1, 369, 705

(注)

(在)				
前連結会計年度	当第3四半期連結会計期間			
(2023年3月31日)		(2023年12月31日)		
1. 市場価格のない株式等および組合出資金等は、上表に含まれて おりません。	1.	同左		
9 ま状代供料のまたわいて買する秩序接しして知知していて代け	9	田平和連結代件料昭丰において思する総集権しまず知知してい		

- 2. 連結貸借対照表において買入金銭債権として処理している貸付 2. 債権信託受益権を「その他」に含めて記載しております。
- 3. その他有価証券(市場価格のない株式等および組合出資金等を 3. 除く。)について8,739百万円(うち、株式882百万円、外国証券7,841百万円、その他16百万円)減損処理を行っております。

なお、有価証券の減損にあたっては、原則として、期末日の時価が取得原価に比べて30%以上下落したものを対象としております。

- 四半期連結貸借対照表において買入金銭債権として処理している貸付債権信託受益権を「その他」に含めて記載しております。
- その他有価証券(市場価格のない株式等および組合出資金等を除く。)について25百万円(すべて株式)減損処理を行っております。

なお、有価証券の減損にあたっては、原則として、四半期決算日の時価が取得原価に比べて30%以上下落したものを対象としております。